

令和5年4月1日から
令和6年3月31日まで

第50期（令和5年度）

事業報告書

財産目録、貸借対照表

損益計算書、剰余金処分案

千葉県自動車整備商工組合

令和5年度 事業報告

令和5年 4月 1日から
令和6年 3月31日まで
千葉県自動車整備商工組合

I. 事業活動の概況に関する事項

I-1. 概要

令和5年度の日本経済は、昨年5月、長期化した新型コロナウイルスの感染法上の分類が季節性インフルエンザと同等の「5類」に移行されたことから、行動制限がなくなりインバウンド需要を中心にサービス消費の回復が続いた一方、米中対立、ロシアのウクライナ軍事侵攻の長期化、更に中東におけるイスラエルとイスラム組織ハマスとの紛争など世界各地で深刻な問題が起きており、物価やエネルギー価格の高騰等、国民生活や社会経済活動は大きな影響を受けました。また、昨年の夏は災害級とも言われる猛暑が続き、日本各地で線状降水帯が発生し、大雨災害が起こるなど自然災害に見舞われ、より一層、地球温暖化対策等の課題に取り組む必要性を感じた一年でもありました。

このような中、同年度の新車販売台数は、半導体不足の緩和等により順調に回復し、登録車が前年より7.8%増の290万3千台、軽自動車は4.0%減の162万5千台、合わせて前年比3.3%増の452万8千台と前年度より14万台の増加となりました。コロナ前の500万台の水準には及ばないものの2年連続で前年実績を上回る結果となり、今後の本格的な回復が期待されるところであります。

一方、一般社団法人日本自動車整備振興会連合会の「令和5年度自動車特定整備業実態調査」結果によると、総整備売上高は5兆9,072億円となり、前年比2.9%増と2年連続で増加となりました。作業内容別では「車検整備」が5.4%増、「定期点検整備」が2.9%増、「事故整備」が1.8%増、「その他整備」が0.5%増と何れも増加となりました。事業場数は、91,849事業場で、前年比0.15%増と2年連続で増加となりましたが、一方、整備士数は331,255人で前年比0.13%の減となりました。また、自動車保有台数は微増を続けているものの今後も大きな増加を望めるものではなく、整備業界を取り巻く環境は、依然として厳しいものがあります。

このような時代環境にあって、自動車整備商工組合は、事業者団体としての機能を十分に発揮する為、各種事業の効果的な実施に努めました。

先ず、総務委員会担当事項では、組織運営対策として、コロナ禍を経て社会全体で急速にデジタル化が進む中、整備業界として必要な業務のIT化、デジタル化を図る為の基本的な知識や手法等を学習する「IT基礎研修会」を組合員事業場向けに5会場（全5回）開催しました。

また、令和5年3月の「組織に関する特別委員会からの答申」の中で、地区・ブロックの構成等組織の問題の一つとして提起された「支部（地区）青年部の在り方」については、令和6年度への継続案件として慎重に検討を重ねましたので、今後、具体的な対

応を進めてまいります。

さらに、事務局組織の人事制度につきましては、「高年齢者雇用安定法」や「パートタイム・有期雇用労働法」等、関係法令の改正に対応し、より効率的に運営できる制度や体制について、事務局職員に社会保険労務士2名を加えたプロジェクトにより検討し、就業規則を一部変更する等、必要な対応に努めました。

続いて、事業委員会担当事項では、事業経営基盤強化対策として、組合員が電子制御装置整備やOBD検査等を行う上で必要となるスキャンツール等を広くPRする他、引き続き各種整備・検査用機器類、油脂類、整備用品等の拡販に努めました。なお、組合員カードを利用した店頭商品の販売につきましては、組合員に価格的なメリットを提供できるよう準備を進めておりますが、発注先でシステム開発に遅れが生じた関係で、令和6年7月頃の運用開始となる見込みです。

さらに、近年増加傾向にある自然災害等に対応し、万一の際に組合員の事業継続をサポートする「キープ the モーターズ保険」をPRし、加入を促進する等、共済事業の充実に努めました。

また、事業経営支援対策としては、多種多様で複雑な公的補助金の組合員の有効活用に向けて、公益財団法人千葉県産業振興センターや民間のコンサルタント事業者等の協力を得て、経験と実績のあるコンサルタントを昨年度に引き続き紹介しました。

次に、環境安全対策としては、使用済み自動車や廃バッテリーの回収業者斡旋や、リサイクル部品の利用促進を通して、事業場の環境保全に努めると共に、リフト点検推進キャンペーンを実施し、事業場の安全、災害防止対策を推進しました。

最後に、教育委員会担当事項として、大学校の運営につきましては、引き続き自動車整備業界に有用な実践力を備えた人材を育成する為、学科、実習授業をはじめ、必要な専門教育を行いました。

学生募集につきましては、留学生の募集強化を図る為、日本語学校にアプローチし、日本語を学んだ外国人が卒業後の進学先として、当校を選んでもらえるよう活動すると共に従来の方法に加えて、オンラインでも学校説明会を開催する等柔軟に対応しました。

また、学費の納入が困難で入学を断念する学生等が活用できる学校独自の奨学金制度を構築する為、学生の支援を目的とする「大学校後援会」について概要を取り纏め、令和6年度に発足することとしました。

さらに、大学校が組合員向けに開催している「整備主任者等資格取得講習」を継続すると共に、若い整備士の方々に向けて「自動車整備技術交流会」を新たに企画、開催し、整備技術の向上と、情報交換等を効果的に行える機会の提供に協力しました。

以上の諸事業につきましては、関係官庁、関係団体のご指導をいただいで実施しました。ここに令和5年度事業の報告と財務諸表につき、後記の通りご報告申し上げますと共に、組合員各位のご支援、ご協力に深く感謝申し上げます。

I - 2. 事業の実施状況

総務委員会担当事業

1. 組織運営対策

(1) 通常総代会の開催（1回）

令和5. 5.30（第1回）

1. 令和4年度事業報告並びに収支決算（財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案）承認について
2. 令和5年度事業計画案並びに収支予算案について
3. 役員報酬について
4. 金融機関からの借入金残高の最高限度額決定について
5. 一組合員に対する貸付残高の最高限度又は一組合員の為にする債務保証金残高の最高限度について
6. 定款の一部変更について
7. 任期満了に伴う役員の改選について

(2) 理事会の開催（5回）

令和5. 5.10（第1回）

1. 令和4年度事業報告並びに収支決算（財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案）承認について
2. 任期満了に伴う役員の改選について
3. 第49回通常総代会に提出する議案の審議について
4. 第49回通常総代会の会期日、場所決定について

令和5. 5.30（第2回）

1. 理事長、副理事長、専務理事、常務理事の選任について

令和5. 6.28（第3回）

1. 顧問の委嘱について

令和5. 11.14（第4回）

1. 令和5年度上期事業報告並びに収支決算について

令和6. 3.22（第5回）

1. 令和6年度事業計画案並びに収支予算案について

(3) 監事会の開催（4回）

令和5. 4.28（第1回）

1. 令和4年度期末決算について

令和5. 9.29（第2回）

1. 令和5年度9月末印紙類監査について

令和5. 10.26（第3回）

1. 令和5年度9月末現在（上期）決算について

令和6. 3.29（第4回）

1. 令和5年度3月末印紙類監査について

(4) 正副会長・理事長会議の開催（3回）

令和5. 4. 21（第1回）

- ①令和4年度事業報告並びに収支決算報告について
- ②第49回通常総代会の開催について
- ③員外理事・監事候補者の選出について

令和5. 10. 24（第2回）

- ①令和5年度上期事業報告並びに収支決算報告について
- ②令和6年陸運関係功労者等の推薦について

令和6. 3. 4（第3回）

- ①令和6年度事業計画案並びに収支予算案について

(5) 正副会長・理事長・委員長会議の開催（3回）

令和5. 4. 21（第1回）

- ①令和4年度事業報告並びに収支決算報告について

令和5. 10. 24（第2回）

- ①令和5年度上期事業報告並びに収支決算報告について

令和6. 3. 4（第3回）

- ①令和6年度事業計画案並びに収支予算案について

(6) 各種委員会の開催

- ①総務委員会（3回）
- ②事業委員会（3回）
- ③教育委員会（3回）

(7) 千葉県青年部協議会正副会長会議（1回）

(8) 正副ブロック長会及びブロック会の開催

- ①正副ブロック長会（1回・書面審議）
- ②千葉ブロック会（5回）
- ③北総ブロック会（4回）
- ④習志野ブロック会（6回）
- ⑤野田ブロック会（5回）
- ⑥袖ヶ浦ブロック会（4回）
- ⑦ディーラーブロック会（8回）

(9) 整備事業に適したIT化、デジタル化の推進

整備業界における業務のIT化、デジタル化が急速に進む中、千葉県中小企業団体中央会の支援事業を活用し、パソコン等を基礎から学べる「IT基礎研修会」を会員・組合員向けに開催した。

(10) 地区・ブロック活動への協力

各種会議、研修会等に出席し、地区・ブロック活動の円滑化に協力した。

- (11) 地区・ブロックの構成等組織についての検討、協力
組織に関する特別委員会からの答申を受け、支部青年部、ブロック青年部協議会の在り方等について具体的に検討を進めた。
- (12) 役員・委員等研修会の開催
 - ①新役員業務説明会
 - ②役員・委員等研修会
- (13) 退任された役員・委員への感謝状等の贈呈
 - ①任期満了により退任された役員・委員に対する感謝状贈呈式並びに新旧役員懇親会を開催した。
 - ②任期途中で退任された役員等に対して感謝状及び記念品を贈呈した。
- (14) 事務局職員の資質・能力の向上
 - ①事務局職員を必要な各種研修会、講習会等に参加させ事務局機能の充実強化を図った。
 - ②インボイス制度並びに改正電子帳簿保存法の概要と具体的な対応方法等について、経理担当者が講師となり、事務局の各部課所の実務者を対象に研修を実施した。（8回実施）
- (15) 事務局組織の人事制度の見直しと効率的な運営の推進
事務局職員に社会保険労務士2名を加えたメンバーにより、事務局組織の編成（配置）状況や職員の年齢構成等現状を分析し、定年制度や再雇用制度を中心とした従来の人事制度の見直しについて検討した。
- (16) 自動車法制・税制改正についての情報収集及び対応
道路運送車両法等、自動車関係法令改正の動向や国土交通省、経済産業省等各省庁が発表した令和6年度税制改正要望について、さらには、年末に政府与党が発表した税制改正大綱等、情報の収集に努めた。
- (17) 新型コロナウイルス感染症対策に関する対応
新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症に移行したことを受け、厚生労働省の発表した「基本的感染対策の考え方」等を基準とし、引き続き必要な対策を講じた。
- (18) 表彰業務の実施（受賞者氏名は順不同・敬称略）
 - ①陸運関係功労者関東運輸局長表彰
 - ②陸運関係功労者千葉運輸支局長表彰
 - ③陸運関係功労者国土交通大臣表彰
- (19) 自動車業界関連団体、関係業界との連携・協調
業界の共通諸問題への対応の為、関係団体、業界と緊密な連携、協調を図った。
 - ①三団体長会（1回）
 - ②四団体正副長会（2回）
 - ③自動車関連団体で構成する千葉県自動車関係機関連絡協議会に参加し、情報交換に努めた。
 - ④自動車関連団体で構成する陸運懇話会に参加し、情報交換に努めた。

- ⑤県外業界団体、関係業界との連携協調に努めた。
- ⑥整友会への支援
- ⑦千葉日報社新春賀詞交歓会（千葉県民の集い）
- ⑧千葉商工中金会新年賀詞交歓会
- ⑨千葉県中小企業団体中央会新春交流会

2. 情報化推進対策

- (1) 自動車整備関係諸情報の収集及び提供
整備市場の現状と動向を継続的に調査し、調査結果を適宜公表・提供することにより組合員事業場の経営の資とした。
- (2) 中小企業関係法令の情報収集及び提供
企業を取り巻く経済環境、雇用関係の変化に伴う関係法令の改正等について広報誌「轟」に適宜掲載し、組合員の啓発を図った。（轟毎月1回発行） 計12回
- (3) ホームページによる情報発信と活用促進
 - ①組合員の皆さんに役立つ各種情報等をホームページに掲載し、情報の提供に努めた。
 - ②商工組合の事業報告書、事業計画書の電子ブック版をホームページ上に公開した。
- (4) 広報誌「轟」（e-book版含む）による情報発信
振興会の実施する広報誌「轟」の発行に協力し、整備事業に必要な各種情報の迅速な伝達に努めた。
- (5) SNSを利用した情報の発信
振興会のSNS（LINE・Facebook）を利用し、整備事業に必要な各種情報のより迅速な伝達に努めた。
- (6) 有利な金融情報の収集及び提供
千葉県が中小企業者向けに実施する融資制度等を広報誌「轟」に掲載し案内した。

3. 福利厚生対策

- (1) 組合員に対する慶弔、見舞い等の実施
組合員慶弔規程により、組合員に対する慶弔、見舞い等を実施した。
- (2) 福利厚生制度「中央会バリュー倶楽部」の利用促進
全国中小企業団体中央会が運営事務局になっている福利厚生制度「中央会バリュー倶楽部（ベネフィット・ステーション）」の運営に協力した。
- (3) 千葉県自動車販売整備健康保険組合への協力
 - ①健康保険組合が行っている福利厚生事業に協力した。
 - ②健康保険組合の互選理事を商工組合から派遣した。

4. その他

- (1) 一般社団法人千葉県自動車整備振興会が行う事業への協力
振興会が創立70周年記念事業を進めるにあたり、事務局職員のプロジェクトメンバーとして検討に加わるとともに、式典、祝賀会当日の運営スタッフとして開催に協力した。

事業委員会担当事業

1. 事業経営基盤強化対策

組合員の経営効率の向上と当組合の経済事業の充実強化並びに組合員の労務、福祉対策の向上及び雇用環境の改善の為、次の事業を実施した。

- (1) 共同経済事業の充実・強化
- ①整備・検査用機器類、油脂類、整備用品等共同購販事業
 - ②中古・リサイクル部品の利用促進
 - ③自動車整備事業に係わる様式、伝票、図書類の販売事業
 - ④共同検査施設利用提供事業
 - ⑤保険代理事業
 - ⑥組合指定事務代行者の利用促進
 - ⑦自動車重量税印紙、登録印紙、収入印紙、郵便切手、郵便ハガキ類の売り捌き事業
 - ⑧自動車税証紙、審査証紙の売り捌き事業
 - ⑨ローン・クレジット事業
 - ⑩組合員メリットの向上
 - ⑪W e bを活用した取扱商品の紹介

- (2) 共済事業の充実・促進

組合員の労務福祉対策の向上及び雇用環境の改善を図る為、次の事業を実施した。

- ①日整連自動車整備業賠償共済保険制度（受託車保険）の加入促進
- ②日整連オアシス生命共済制度の加入促進
- ③－1日整連ミニ医療保障制度の加入促進
- ③－2日整連終身医療保障制度の加入促進
- ④特定退職金共済制度の加入促進
- ⑤てんけん安心見舞金制度の加入促進
- ⑥キープ t h e モーターズ保険の加入促進

2. 事業経営支援対策

組合員事業の経営の安定化と活性化を図る為、次の事業を実施した。

- (1) E T Cセットアップ事業の推進
- ①四輪車、二輪車用E T Cセットアップ登録店の加入促進
 - ②E T C 2 . 0セットアップ登録店の加入促進

- (2) レンタカーによる代車サービスシステムの導入促進

組合員に対してレンタカーによる代車サービスシステムの導入促進を図った。

(3) スキャンツールの普及促進

組合員に対してスキャンツール導入補助金の案内を行った。

(4) 各種セミナーの開催

- (a) インボイス制度&電帳法改正セミナー
- (b) 補助金アドバイスセミナー
- (c) O S S 導入セミナー
- (d) 特定整備・O B Dセミナー

(5) 整備事業の経営に関する相談・指導

- ①新規認証の取得及び指定工場の取得に対して相談に応じた。
- ②特定整備制度に関する相談に応じた。
- ③各種補助事業に関する情報提供及び相談に応じた。

(6) 補助金有効活用に向けたコンサルタントの紹介

「(公財)千葉県産業振興センター」を始めとする複数のコンサルタントと提携し、補助金有効セミナーを開催すると共に「千葉県よろず支援拠点」による無料相談を広報誌「轟」に掲載し紹介した。

3. 環境、安全対策

事業場の環境保全及び安全、災害防止の為、次の事業を実施した。

(1) 環境保全対策の推進

- ①使用済自動車の適正処理の促進
- ②産業廃棄物の適正処理の斡旋及び調査
- ③廃バッテリーの適正処理の促進
- ④整備用公害防止設備機器等の普及促進

(2) 安全、災害防止対策の推進

- ①作業場の安全、環境美化の推進
- ②整備用機器の安全使用についての指導・推進

4. 業界関連事業への協力及び行政協力

一般社団法人千葉県自動車整備振興会の行う事業並びに関係団体・関係行政が行う関連事業に協力した。

(1) 点検・整備実施率向上キャンペーン

点検・整備入庫促進向上キャンペーン「車検・点検ラッキーフェア」のポスターを支所窓口に掲示しPRすると共に、抽選券の配付、回収に協力した。

(2) 継続検査ワンストップサービス(O S S)登録促進業務

平成29年度に始まったO S S業務については、振興会が関連業務の一切を実施してきたが、電子申請移行率の低迷や今後の業務量の増加に対応する為、令和5年度から業務の一部を商工組合で実施することとし、サービスの向上と業務の合理化を図った。

- (3) 定期点検済ステッカーの利用促進
定期点検済ステッカーの配付 2, 577, 190枚
- (4) 自動車検査の予約受付及び確認業務
- (5) 自動車税納付状況確認業務
組合員の利便を図る為、千葉県自動車税事務所の納税確認業務に協力した。
- (6) 「こども110番の店」の普及促進及び周知
新規組合員へのマニュアル、ステッカー、のぼり旗の配付に協力した。

4. その他

- (1) 広告収益事業の推進
広報誌「轟」と車検予約システムに設置したバナーへの広告募集を行った。

教育委員会担当事業

1. 専門学校千葉県自動車大学校の運営

自動車整備技術の応用能力向上と人格の形成に努め、自動車業界に有用な実践力に富む人材を育成する為の専門教育を行うと共に、学校運営に必要な事業を行った。

- (1) 教育計画の実施
 - ①学科、実習授業
一級自動車研究科23期生（1年生）、22期生（2年生）、21期生（3年生）、20期生（4年生）、二級自動車整備科54期生（1年生）、53期生（2年生）及びカーメカトロニクス科5期生（1年生）に対して計画通り授業を実施した。
 - ②課外授業
課外として行事を実施した。
 - ③資格取得の為の特別授業
資格取得の為、特別授業（課外含む）を実施、または講習を受講し試験を受験した。
 - ④生活指導
生活指導の為、下記の訓練・指導を行った。
 - (a) 規律動作訓練の実施
 - (b) 防災避難訓練の実施
 - (c) 安全衛生健康管理の指導
 - (d) 月間目標の徹底による学習意欲の向上
 - (e) 遅刻・欠席者に対して電話・面接等の実施
 - (f) 問題のある学生に対する保護者面談の実施
 - (g) 社会人としての心構え等の指導
 - ⑤学生クラブ活動
各クラブ活動へ助成、協力を行った。

- (a) 軟式野球部への助成
- (b) 自動車部への助成
- (c) サッカー部への助成

⑥交通安全教育

交通安全教育の為、下記の指導を行った。

- (a) 二輪・四輪自動車通学者の車両チェックと安全指導の実施
- (b) 交通安全運転教室の実施
- (c) 夏休み中の交通安全に対する家庭への連絡
- (d) 自転車通学者への安全指導の実施（ステッカーの貼り付け義務）

⑦登録試験対策

- (a) 全員合格の為の特別教育を実施した。
- (b) 卒業生（研究科・整備科）は、令和5年度第2回自動車整備技能登録試験を受験した。

(2) 学校運営に伴う諸行事の実施

- ①入学式
- ②卒業式
- ③入学試験

(3) 広報、学生募集活動の充実、強化

学生募集及び広報活動として次のことを実施した。

- ①県内の高等学校を訪問しPRの実施
- ②高等学校の校内説明会、模擬授業への参加
- ③会場説明会、情報交換会、連絡協議会等への参加
- ④小中学校主催の職業教育学習会への参加
- ⑤体験入学、学校見学会、保護者対象説明会等の実施
- ⑥入学希望者に対する個別相談の実施
- ⑦中学校、高等学校の職場体験受入等の実施
- ⑧広告媒体の広報誌等へPR記事の掲載
- ⑨ホームページを活用したPRの実施
- ⑩高校生、既卒者を対象としたダイレクトメールの実施
- ⑪CATSカーフェスティバルの実施
- ⑫留学生の募集強化に関する調査、実施
- ⑬海外の大学等との教育提携の調査と実施
- ⑭その他の募集に関する活動の実施

(4) 就職活動に対する支援

- ①就職関係の情報収集
- ②求人依頼
- ③企業説明会の実施
- ④学生への就職指導

(5) 職業実践専門課程の実施

教育課程編成委員会及び学校関係者評価委員会を実施した。

- (6) 学生生活充実の為の環境整備及び教育設備機器の充実
- ①美的環境の整備
 - ②災害に対応した環境の整備
 - ③教育・設備機器の充実及び整備
- (7) 教育関係書籍、試験申請書類等の販売
整備士養成用教科書、問題集等の販売を行った。
- (8) 指導技術及び資質の向上
職員の指導技術及び資質の向上を図る為、下記の講習会等に参加した。
- ①一般社団法人千葉県専修学校各種学校協会主催の「総会」に職員を派遣し、情報収集に努めた。
 - ②千葉県専門学校協会主催の「全大会」に職員を派遣し、情報収集に努めた。
 - ③全国自動車大学校・整備専門学校協会主催の「総会」に職員を派遣し、情報収集に努めた。
 - ④日本自動車整備商工組合連合会主催の「新人職員研修会」に職員を派遣し、資質の向上に努めた。
 - ⑤日本自動車整備商工組合連合会主催の「管理職員研修会」に職員を派遣し、資質の向上に努めた。
 - ⑥日産自動車株式会社主催の「日産技術講習会」に職員を派遣し、実務に関する知識・技術の習得向上に努めた。
 - ⑦いすゞ自動車首都圏株式会社主催の「いすゞグループメカニズム学習会」に職員を派遣し、実務に関する知識・技術の習得向上に努めた。
 - ⑧株式会社SUBARU主催の「SUBARU技術研修会」に職員を派遣し、実務に関する知識・技術の習得向上に努めた。
 - ⑨全国自動車大学校・整備専門学校協会主催の「経営研究会」に参加し、学校運営に関する情報収集に努めた。
 - ⑩日産自動車株式会社主催の「全国日産サービス技術大会」に職員を派遣し、実務に関する知識・技術の習得向上に努めた。
- (9) 卒業生への情報提供
- ①整備相談及び各種の問い合わせに対する情報提供
 - ②一級口述試験合格対策講習
- (10) 組合員向け各種講習の実施
国土交通省より機関認定を受け、電子制御装置整備の整備主任者等資格取得講習を実施した。
- (11) 次世代自動車に対する整備技術の調査、研究
日本電気自動車レース協会主催の全日本電気自動車グランプリシリーズに参加し、EV車両の特性について研究した。
- (12) 本校独自の奨学金制度について調査、研究
大学校後援会より、学生積立金に対する援助を行うこととした。
- (13) 整備士技能検定制度の改定に伴うカリキュラムの策定

改定された自動車整備士技能検定規則の情報収集を行った。

(14) 第25回千葉県自動車整備技能競技大会の検討

(15) 大学校後援会の検討

令和6年度より会員を募り、実施することとした。

(16) 自動車整備技術交流会の実施

2. 教育関連事業への協力及び行政協力

一般社団法人千葉県自動車整備振興会の行う事業並びに関係団体・関係行政が行う事業に協力した。

(1) 整備士養成対策

①自動車整備士養成講習

②自動車整備士技能登録試験

③労働安全衛生法に基づく講習

(2) 行政協力対策

①自動車整備人材確保・育成地方連絡会

3. その他

(1) 工業系高校人材育成コンソーシアム千葉の総会に参加した。

(2) 千葉運輸支局整備部門による車両の不正改造に関する講習を実施した。

(3) 千葉県現代産業科学館展示運営協力会に協力した。

(4) 千葉県消防学校において講習を行った。(2回)

財 産 目 録

令和 6 年 3 月 31 日 現在

科 目	摘 要	金 額
流 動 資 産		円
現 金	期末現金、手許有高	4,532,786
預 金	当座預金、㈱千葉銀行 本店	28,562,307
	〃 習志野台支店	34,569,576
	〃 袖ヶ浦支店	37,168,842
	〃 野田支店	34,114,884
	㈱千葉興業銀行本店	21,607,567
	㈱商工組合中央金庫千葉支店	6,007,674
	小 計	(162,030,850)
	郵便振替、㈱ゆうちょ銀行	6,157,742
	小 計	(6,157,742)
	普通預金、㈱千葉銀行本店	5,329,985
	㈱千葉興業銀行本店	4,592,303
	㈱商工組合中央金庫千葉支店	4,430,641
	小 計	(14,352,929)
	定期預金、㈱千葉銀行本店	10,000,000
	㈱商工組合中央金庫千葉支店	20,000,000
	小 計	(30,000,000)
		212,541,521
印 紙 勘 定	自動車重量税印紙期末有高	112,855,500
	自動車検査登録印紙期末有高	43,869,050
	収入印紙、切手類期末有高	240,450
		156,965,000
証 紙 勘 定	自動車審査証紙期末有高	44,389,200
	千葉県自動車税証紙期末有高	5,741,600
	OSS申請代行手数料他	6口 12,941,680
		12,941,680
仮 払 金	大学校、各支所小払資金、つり銭	10,869,785
	千葉県自動車税事務所 証紙誤表示額他	2口 292,000
		11,161,785
商 品	期末棚卸高 機械工具	10,739,735
	用 品	16,361,739
	オ イ ル	8,931,330
	様 式 類	8,200,768
		44,233,572
	流 動 資 産 計	492,507,144
固 定 資 産		円
建 物	本部 1号館、千葉市美浜区新港 156、157	
	鉄筋コンクリート造陸屋根五階建事務所兼会議室	1,683.54㎡ 20,278,272
	鉄筋造平家建検査場、調整室	401.82㎡ 1,994,099
	鉄筋造平家建倉庫、油脂庫	259.00㎡ 387,797
	軽量鉄骨プレハブ平家建倉庫	39.20㎡ 827,817
	小 計	(23,487,985)
	本部 2号館、千葉市美浜区新港 156	
	鉄筋コンクリート造陸屋根五階建事務所兼教室	
	工場兼倉庫、実習棟	4,479.55㎡ 66,827,723
	鉄骨造平家建実習棟、ピロティ棟	768.37㎡ 35,808,518
	小 計	(102,636,241)
	教育センター 千葉市美浜区新港 171-1	
	軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平屋建倉庫	53.57㎡ 3,976,711
	小 計	(3,976,711)
	習志野支所、船橋市習志野台 8-19-8	
	鉄骨造三階建事務所	1,232.54㎡ 52,763,179
	鉄骨造平家建検査場	527.85㎡ 3,609,228
	商品倉庫棟	127.00㎡ 257,707
	八千代市緑が丘西8-10-25	
	軽自動車習志野予備検査場	136.75㎡ 31,724,653
	小 計	(88,354,767)
建 物 付 属 設 備	本部 1号館	
	電気設備	1,464,996
	給排水衛生設備	1,081,521
	空調及び換気設備	18,269,033
	内装設備、補修工事他	4,739,308
	倉庫設備	2
	小 計	(25,554,860)
	本部 2号館	
	電気設備	12

	給排水衛生設備		1,166,325		
	空調及び換気設備		49,796,918		
	昇降機、緩降機設備		6		
	内外装付属設備		11		
	内外装補修工事		23,992,996		
	小計		(74,956,268)		
	教育センター				
	電気設備		272,703		
	小計		(272,703)		
建物付属設備	習志野支所			円	円
	電気設備		1,032,482		
	給排水衛生設備		187,833		
	空調及び換気設備		305,091		
	車輛簡易整備場、旗、ポール他		3		
	軽自動車予備検査場				
	電気設備		5,637,524		
	給排水衛生設備		5,797,423		
	空調及び換気設備		1,623,399		
	検査機器対応工事		3,788,631		
	小計		(18,372,386)		
	袖ヶ浦支所				
	電気設備		226,803		
	給排水衛生設備		4,484,621		
	空調及び換気設備		290,157		
	小計		(5,001,581)		0
構 築 物	本部 1号館				
	外溝、門扉、看板、アンテナ等		250,363		
	本部 2号館				
	外溝、舗装、ブロック塀、校名看板		3,316,894		
	教育センター				
	外構、舗装、駐車場排水、外灯、駐輪場、門扉等		32,046,957		
	習志野支所				
	外構工事		1		
機 械 装 置	軽自動車予備検査場				
	予備検査用機器	1基	1		
	専門学校実習用機器	77基	6,518,223		
	袖ヶ浦支所、教育用機器	8基		6,518,232	
車 両 運 搬 具	乗用車18両、小型貨物車10両、 フォークリフト 3両	計	31両		4,806,545
工 具 器 具 備 品	本部事務室備品	29種	1,699,389		
	千葉支所、営業室、検査場備品	22種	7,118,643		
	専門学校整備士教育施設備品	96種	16,341,923		
	習志野支所、営業室、検査場備品	31種	26,030,101		
	袖ヶ浦支所、営業室、検査場、教育棟備品	25種	44,950,013		
	野田支所、検査場備品	9種	10		96,140,079
土 地	千葉市美浜区新港 155番				
	1筆 1,694.69㎡		105,746,085		
	千葉市美浜区新港 156、157番				
	1筆 4,894.00㎡		184,649,220		
	千葉市美浜区新港 171番 1				
	1筆 2,870.51㎡		209,786,723		
	千葉市美浜区新港 223番 18				
	1筆 255.87㎡		5,402,906		
	船橋市習志野台 8丁目 1980番 以下				
	9筆 1,969.81㎡		61,993,000		
	八千代市緑が丘西8丁目10番25				
	1筆 518.07㎡		56,691,940		
土 地	袖ヶ浦市長浦 580- 81、83、84			円	円
	3筆 6,695.70㎡		160,183,113		
	袖ヶ浦市長浦 580- 259				
	1筆 110.00㎡		6,001,160		166,184,273
退 職 給 与 引 当 金	役員退職給与引当特定預金				
特 定 預 金	千葉銀行本店 口座番号 3551388				85,324,229
保 証 金	日本自動車整備商工組合連合会				
	ETCセットアップ店登録保証金		4,840,000		
	㈱千葉県軽自動車サービスセンター				
	千葉事務所入室保証金		1,860,000		
	習志野事務所入室保証金		8,428,000		15,128,000
関 係 先 出 資 金	㈱商工組合中央金庫		19,000,000		
	㈱千葉県軽自動車サービスセンター		3,330,000		
	日本自動車整備商工組合連合会		730,000		
	ピーピー・カストロール㈱		4,350,000		27,410,000
長 期 前 払 費 用	(財)自動車リサイクル促進センター				
	自動車リサイクル料預託金(組合所有車両分)				571,000
固 定 資 産 計					1,441,528,086
資 産 合 計					2,233,115,798

科 目	摘 要	金 額
流 動 負 債		円 円
買 掛 金	商品仕入代 45口	181,463,710
未 払 金	未払費用 27口	6,088,312
	未払消費税	20,083,000
未 払 費 用	職員の給料手当 (締後3/16~3/31分)	13,880,202
預 り 金	職員、顧問、講師等預り金 (源泉所得税等)	1,617,846
	大学校学生研修旅行等行事積立金	19,810,356
	共済保険料、脱退企業出資預り金他	4,776,000
前 受 金	令和6年度分千葉県自動車大学校入学者学費等	50,995,500
納 税 引 当 金		802,000
流 動 負 債 計		299,516,926
固 定 負 債		円 円
預 り 保 証 金	ETCセットアップ店登録保証金 4,890,000	
	自動車重量税印紙等の取引に係る保証金 42件 83,000,000	87,890,000
固 定 負 債 計		87,890,000
引 当 金		円 円
貸 倒 引 当 金	当期末残高	4,276,000
退 職 給 与 引 当 金	"	83,105,247
事 業 引 当 金	"	208,000,000
専 門 学 校 金	"	145,945,469
施 設 引 当 金	"	
会 館 修 繕 等 金	"	201,151,305
引 当 金 計		642,478,021
負 債 合 計		1,029,884,947
正 味 資 産		1,203,230,851

貸借対照表

令和6年3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 及 び 純 資 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
流動資産	791,587,712	流動負債	299,516,926
現 金	4,532,786	買 掛 金	181,463,710
預 金	212,541,521	未 払 金	26,171,312
印 紙 勘 定	156,965,000	未 払 費 用	13,880,202
証 紙 勘 定	50,130,800	預 り 金	26,204,202
受 取 手 形	7,381,755	前 受 金	50,995,500
売 掛 金	212,044,932	納 税 引 当 金	802,000
未 収 入 金	92,595,561		
仮 払 金	11,161,785	固定負債	87,890,000
商 品	44,233,572	預 り 保 証 金	87,890,000
固定資産	1,441,528,086	引当金	642,478,021
建 物	245,566,296	貸 倒 引 当 金	4,276,000
建 物 付 属 設 備	124,157,798	退 職 給 与 引 当 金	83,105,247
構 築 物	45,451,760	事 業 引 当 金	208,000,000
機 械 装 置	6,518,232	専 門 学 校 施 設 引 当 金	145,945,469
車 両 運 搬 具	4,806,545	会 館 修 繕 等 引 当 金	201,151,305
工 具 器 具 備 品	96,140,079		
土 地	790,454,147	負債合計	1,029,884,947
退 職 給 与 引 当 特 定 預 金	85,324,229	資本	724,810,000
保 証 金	15,128,000	出 資 金	724,810,000
関 係 先 出 資 金	27,410,000		
長 期 前 払 費 用	571,000	法定準備金	262,785,000
		資 本 準 備 金	22,785,000
		利 益 準 備 金	240,000,000
		剰余金	215,635,851
		特 別 積 立 金	214,000,000
		繰 越 利 益	387,485
		当 期 利 益	1,248,366
		純資産合計	1,203,230,851
資産合計	2,233,115,798	負債・純資産合計	2,233,115,798

損 益 計 算 書

令和 5年4月 1日から
令和 6年3月31日まで

科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
事業収入			
商品共同購入手数料	181,126,979	福利厚生費	1,834,273
売上高	1,261,604,244	退職金	18,020,000
期首棚卸高	67,964,576	旅費交通費	16,286,240
仕入高	1,056,746,261	消耗品費	5,064,759
売上原価	1,080,477,265	印刷費	8,664,932
期末棚卸高	44,233,572	通信費	7,223,044
施設利用料収入	174,930,690	渉外費	543,763
保険手数料収入	12,587,425	慶弔費	1,101,500
事務代行手数料収入	49,416,062	顧問料	3,234,000
印紙手数料収入	80,043,717	租税公課	57,651,981
証紙手数料収入	3,389,271	図書費	684,542
ローン手数料収入	456,811	職員研修費	630,232
共済手数料収入	29,078,012	雑費	3,341,907
業務受託収入	80,932,682	水道光熱費	14,296,596
学校事業収入	121,351,700	修繕費	7,030,238
会館等利用料収入	58,523,373	会館保守管理費	18,177,673
		損害保険料	3,203,187
事業総利益計	791,836,722	賃借料	51,175,125
		減価償却費	61,534,984
事業費及び		事業経費計	755,007,875
一般管理費		事業利益	36,828,847
販売促進費	2,175,461	事業外収入	
広報費	18,501,866	受取利息	1,194,435
調査費	452,786	雑収入	5,338,623
研究費	1,236,687	固定資産売却益	1,393,613
車両費	9,602,022	引当金戻入	
会議費	6,008,344	計	7,926,671
関係団体負担金	1,758,750	事業外費用	
指導費	4,771,655	設備資金支払利息	149
教材費	3,915,872	固定資産除却損	378,003
業務受託費	5,380,000	引当金繰入	42,327,000
教育諸掛	1,253,061	計	42,705,152
商品棚卸損	72,583	税引前当期利益	2,050,366
役員報酬	6,920,000	法人税等引当額	802,000
給与手当	282,716,667	当期利益	1,248,366
賞与	70,268,800		
法定福利費	60,274,345		

剰 余 金 処 分 案

令和 5 年 4 月 1 日 から
令和 6 年 3 月 31 日まで

	円
当期末処分利益剰余金	
当期利益剰余金	1,248,366
繰越利益剰余金	387,485
合 計	1,635,851
剰余金処分数額	
利益準備金	500,000
特別積立金	500,000
合 計	1,000,000
次期繰越利益剰余金	635,851

監査報告書

中小企業団体の組織に関する法律第47条第2項において準用する中小企業等協同組合法第40条第5項により、特定理事から受領した令和5年度（第50期）財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び事業報告書を監査した。

1 監査方法の概要

決算関係書類及び事業報告書の監査のため、会計に関する帳簿、書類を閲覧し、計算書類について検討を加え、必要な実査、立会、照合及び報告の聴取、理事会議事録の閲覧、重要な事業の経過報告の聴取その他通常とるべき必要な方法を用いて調査した。


2 監査結果の意見

- (1) 財産目録、貸借対照表及び損益計算書は、組合財産及び損益状況のすべての重要な点において適正に表示している。
- (2) 剰余金処分案は、法令及び定款に適合している。
- (3) 事業報告書は、法令及び定款に従い、組合の状況を正しく示している。

令和6年 4月26日

千葉県自動車整備商工組合

監 事 松丸 浩 

監 事 今関 光俊 

上記の通り承認致します。

令和6年 5月10日

千葉県自動車整備商工組合

代表理事（理事長）	秋葉邦男
理事（副理事長）	大木康正
同（副理事長）	杉田弘幸
同（専務理事）	大沼栄次郎
同（常務理事）	泉水宏次
同	木俣博光
同	吉川邦幸
同	飯田茂夫
同	野崎俊二
同	土肥正利
同	内山正徳
同	櫻田基介
同	石井方典
同	岡澤富広
同	篠塚達也
同	榊原祥雄
同	菅谷道晴
同	加瀬義一
同	勝又修一
同	渡辺一宏

理事

吉田則彦

同

村越恒則

同

吉田剛

同

若松由博

同

渡邊和人

同

小野村直紀

同

飯田勉

同

松丸幸一

同

相野喜昭

同

露崎正幸

同

高橋康夫

同

鈴木修久

同

三平典生

同

高山寛

同

保坂知宏

同

越川寛一

同

齋藤和久

同

鈴木秀明

同

清水貞弘

同

加瀬一幸

同

廣瀬浩明